



日本共産党 あなたの疑問にお答えします

『緊急事態宣言』と改憲の関係は？

今、コロナ禍の生活の中で「緊急事態宣言」が発動され、憲法が目目の現実となって表れています。

現憲法では国民の生命、自由及び幸福追求の権利をはじめ、さまざまな条項が重なり合っています。しかし、それが侵されている状況で政府のイベント自粛や一律休校要請から2カ月余りが経過し、緊急事態宣言も延長されましたが、補償どころかマスク2枚さえ届かない状況で、公が私権を制限しながら、命とくらしを守らない状態が続いています。

安倍首相は、緊急事態に乗じて改憲や9条への自衛隊明記を成し遂げる決意をしていますが、NHKの世論調査でも8割近い国民が憲法以外の問題を優先して取り組むべきだと答えています。

コロナ対応がうまくいっていないのは憲法のせいではなく、政治姿勢と能力の問題です。

特措法による緊急事態宣言が公共の福祉のための例外的な措置なのに対し、自民党改憲案が憲法に創設しようとする「緊急事態条項」は内閣に権力を集中して国会の機能と国民の基本的人権を停止するもので、「戒厳令、独裁政治」です。

『幸福追求権、個人の尊重』『生存権』など平和憲法を守り、生かすことが切実に求められています。



家にばかり居ては、ストレスもたまります。気分転換してがんばりましょう。

坂口

幼い子どもを連れた家族、小学生・中学生も多く、日頃は少ない寺田池周遊路はコロナの影響で散歩をする人が増えています。

いつもより多い寺田池

街角ニュース



スターリング衛星を見た



3月23日の未明、赤旗配達途中でした。東の空をたくさんさんの光が一列に並んで飛び去っていったのです。それは見事なものでした。

西播磨にある天文台に問い合わせると、アメリカが打ち上げた60基の人工衛星、スターリング人工衛星とのことでした。

インターネットで調べてみると、夜空を汚す迷惑な光の記述もありま

旬の料理コーナー

鯖

サワラ



成長するに従って、サゴシ、ナギと呼び名が変わる出世魚で、60cm以上のものがサワラと呼ばれます。

◇魚のフライ◇

- ・魚はサワラなど白身の魚を使います。
- ・一口大に切り、キッチンペーパーで水気をふきとる。
- ・柿の種を袋に入れて綿棒でつぶす。
- ・ボールにとき卵を入れ、サワラを入れる。
- ・サワラに柿の種をまんべんなくまぶし、フライパンに油を1cm程入れ、揚げ焼にする。



大雨により川床が削られ擁壁が陥没する被害を繰り返してきた喜瀬川では、仮復旧で手当てされていましたが、JR神戸線以北、土山橋の間の本格的な改修工事が進んでいきます。見違えるほどきれいになった擁壁に感謝しておられます。

喜瀬川の改修大詰め

ではありませんが、南半球の越冬地からツバメが帰ってきました。池の水面を飛び回り空中で虫を捕食する姿が見られます。

寺田池近くの介護施設の防犯カメラの上で、昨年は5羽のヒナが誕生。同じツバメか定か

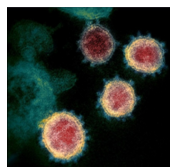
今年も帰ってきた！

鶴池 中村

したが、どんな周期で回ってくるのか、もう一度遭遇したいものです。

疫病の歴史

紀元前	アテネのペスト
8世紀	日本 天然痘
14世紀	ヨーロッパ ペスト
19世紀	インド コレラ
20世紀	スペイン風邪 エボラ
21世紀	SARS MERS コロナ



人が農業を始め、どんどん自然を開発していく中で未経験の微生物とかいこうして疫病に侵され続けてきました。

シルクロードによる東西交易、大航海時代、第一次世界大戦、グローバリゼーション、格差社会、歴史の節々で未開の自然界の病原菌に遭遇して新しい疫病に侵され続けてきています。

識者が、儲け第一の資本主義・新自由主義政策の行き詰まりを指摘していますが、自然保護・地球温暖化対策が緊急の課題であることが明らかになってきています。

平岡町内街道散策 20
地下の川を想う
明姫幹線南の水田川改良工事が再開され青い水が消えました。青い水のもととは地下水でした。今回はこの地下水に注目しましょう。



工事現場では粘土と砂礫の地層が何重にも重なっていました。砂礫層は流水の証拠です。洪水によって河原が地下に埋められたのです。地下の川跡に、上流に降った雨がしみこみ流れ続けているのです。水田川から大遺跡にかけて緩やかに上昇している道路とそのわきに連なる取水井から地下の川を想像できないでしょうか。

井戸や泉は地下の川水です。ごみを不用意に埋めると大変なことになります。豊かな日本の地下水を大切にしたいです。

山の上の小さな地域博物館館長 木戸 久裕



国会では、コロナ禍も片付いていないのに、検察庁法案のゴリ押し。

内容に関しても、一千万

ものツイッターや検察関係者などから多くの批判が出てきました。

民主主義の力が働き、今国会での採決を止めました。「三権分立」の原則を守らせましょう。